

プラズマ・核融合学会誌

第83巻第8号

2007年8月

解 説	ナノスコピックプラズマプロセスによるバイオデバイス構築 …… 平田孝道, 島山力三, 金子俊郎, 岡田 健, 秋谷昌宏, 島谷祐一, 一木隆範, 赤木貴則	647
小 特 集	多価イオン原子過程の基礎と広がる応用研究	
	1. はじめに …………… 中村信行	658
	2. 多価イオン原子過程の基礎	
	2.1 電子-多価イオン …………… 渡辺裕文, 加藤太治	660
	2.2 多価イオン-原子・分子・固体表面 …………… 本橋健次	665
	3. 多価イオン生成の方法 …………… 坂上裕之, 中村信行	671
	4. 多価イオンの応用	
	4.1 高温プラズマ中の多価イオンとそのプラズマ診断への応用 …………… 佐藤国憲	676
	4.2 多価イオンを用いたプラズマ光源 …………… 田沼 肇, 佐々木 明	679
	4.3 ナノテクノロジーへの応用 …………… 櫻井 誠	684
	4.4 高品質多価イオンビームの発生 …………… 池田時浩, 大島永康	690
講 座	最新レーザーとプラズマ研究	
	2. レーザー技術フロンティア	
	2.1 光コムを用いたレーザーの高精度周波数制御技術 …………… 武者 満	698
	2.2 ファイバーレーザー …………… 白川 晃, 植田憲一	702
	2.3 レーザー波長変換技術 …………… 吉村政志, 森 勇介, 佐々木孝友	706
	2.4 超広帯域コヒーレント光の応用 …………… 藤田雅之, 西岡 一	710
	Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト……………	714
	インフォメーション ……………	716
	幅広いアプローチ活動だより(4)	
	【会議報告】第34回欧州物理学会(EPS)プラズマ物理に関する会議	
	【人事公募】	
本 会 記 事	第19回総会資料 ……………	721
	Plasma & Fusion Calendar ……………	728

表紙の絵

電子ビームイオントラップ (EBIT) 内で生成された W 多価イオン (主に Ne 様イオン) からの X 線のスペクトル。縦軸は電子エネルギー。LMM, LMN, LMO は二電子性再結合, RR は放射性再結合, 縦の縞状構造は電子衝撃励起による X 線である。これはプラズマ中の重要な共鳴放射過程である二電子性再結合を調べた基礎研究。(Hirofumi WATANABE *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.2, 027 (2007). <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です) 権利委託先: 学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください、

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)